



ようこそ優実。 Welcome to

ホールドするフィーリングとパワーが好きになりました。今までと違う感覚が生まれて、楽しいです。これまでは高い打点から打つときに力が入らなくて結構苦労していたのですが、この新しいラケット(TOUR BLX 95)だと、普通にスイングするだけでしっかり飛んでくれます。しっかりボールに体からのパワーを伝えやすく、無理に腕でスイングしなくても、自然体で大きなパワーが出せるようになりました。

—自分の持ち味は何だと思いますか？

宮崎：テーマは『2倍強く、しつこく』です。フェイクやカウンターが得意ですが、基本的にはオールラウンドプレイヤーを目指しています。

—今の課題は何ですか？

宮崎：高い打点から攻撃できるようになることです。

—2010年の目標を教えてください

宮崎：WTAランキングで400位以内に入り、海外などの大きい試合にどんどん出ていきたいですね。運が良ければ、300位、200位も狙っています。

—将来の夢は？

宮崎：グランドスラムに出て勝つことです。なかなか日本人とのプロ契約を結ぶことのないウイルソンも「宮崎選手は気持ちを通じ合う選手。だから全力で彼女の夢をサポートして行きたい」と言う。今後の宮崎優実注目してみよう。

08年、春の関東学生で優勝すると、夏のインカレではベスト4に入り、冬のインカレインドアで準優勝した宮崎優実。亜細亜大学卒業後、プロに転向し今年でプロ2年目を迎える。

その2年目を飛躍の年にするために、宮崎選手はギアをウイルソンに変更。新たな武器と共に、世界への挑戦の船出をする宮崎選手に話を聞いた。

—ウイルソンには、どんなイメージを持っていましたか？

宮崎：世界のトッププロが使っているので『すごく良いラケットなんだな』と。今までは手が届かない憧れの存在でした。

—ラケットを選ぶ際、打球感、コントロール、パワーなど、自分なりに基準にしていることはありますか？

宮崎：これまではコントロールや弾き感を大切にしていたのですが、今回ウイルソンのラケットを使って、ボールを

